

1. 件名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（伊方発電所第3号機の設計及び工事計画認可申請（A型及びB型燃料体））【5】」
2. 日時：令和5年2月20日（月）16時05分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）
原子力規制庁：
（新基準適合性審査チーム）
奥企画調査官、中川上席安全審査官、伊藤安全審査官

四国電力株式会社：

原子力部 燃料技術グループリーダー※ 他4名※

5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・資料1 伊方発電所3号機 燃料体（17行17列ウラン燃料集合体（A型、B型））設計及び工事計画変更認可申請に係る審査でのコメント等管理表
- ・資料2 伊方発電所第3号機 燃料体に係る設計及び工事計画認可申請（17行17列A型燃料集合体（ウラン燃料））補足説明資料
- ・資料3 伊方発電所第3号機 燃料体に係る設計及び工事計画認可申請（17行17列B型燃料集合体（ウラン燃料））補足説明資料
- ・資料4 伊方発電所第3号機 燃料体に係る設計及び工事計画認可申請（17行17列A型燃料集合体（ウラン燃料））申請書の修正方針について
- ・資料5 伊方発電所第3号機 燃料体に係る設計及び工事計画認可申請（17行17列B型燃料集合体（ウラン燃料））申請書の修正方針について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁イトウです。それでは伊方の燃料体についてのヒアリングを開始いたします。
0:00:08	本日の資料としては、資料 1 から、
0:00:14	5 まで、
0:00:15	いただいでいて、1 がコメント管理表。
0:00:21	2 と 3 が、補足説明資料 4 と 5 が、
0:00:30	宣誓書の修正方針についてという資料ですね。
0:00:37	よろしければ資料は大体目を通していますので、
0:00:43	よろしければ質問から入りたいと思いますけれどもすぐご連絡がよろしいでしょうか。
0:00:50	四国電力嶋本です。はい。問題ございませんよろしくお願ひいたします。
0:00:55	はい季節をイトウです。承知しました。それではですね、まず、コメント管理表から参りますと、
0:01:04	前回 1 月 12 日の確認事項に対する回答を、
0:01:11	いただいでいますと。
0:01:13	大体確認をしました。それで、わかりましたというところではあるんですけどもちょっと 1 ヶ所だけ、
0:01:25	コメント No. の 29、
0:01:31	ノーアクションレターの記載のところ、
0:01:34	29 というか、29 頭、あと
0:01:37	前の 19 番の関係ですけれども、そこです、ちょっと我々がこれまで言っていたことと若干軌道修正、
0:01:47	があるんですけれども、
0:01:50	資料 4。
0:01:53	でいうと、右下 10 ページをご覧いただきたいんですが、
0:02:00	見れてますでしょうか。
0:02:06	はい。確認しております。はい。ですねここで、許可整合性の説明書で、備考欄に、
0:02:17	濃縮度 4.1 を使うにあたって、法令適用事前確認手続きっていうのをやって確認していますという記載があったんですけども、ちょっとここについては、部門内で
0:02:32	ノーアクションレターっていうのは、あくまで既許可の範囲内であると、ここに書いてある通り許可の範囲内であるということを確認するという、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:45	確認するにすぎない位置付けのものであって、
0:02:50	あえてこの備考欄に書く必要はないのではないかと、というそういう話がありましたと。
0:02:58	で、確かにそれを受けて、必要必ずしもないのかなという気がしていますと。
0:03:06	一方でちょっと、
0:03:08	前回、確認したところで4.1っていうのが、
0:03:15	要目表の中の4.1っていうのが、許可本文なり、添付8なりのどこにひもづいているのかわからないというところはあって、
0:03:26	それについては破線の2で、今回書いていただいているので、そこでわかるかなと思っております。
0:03:40	結論としては、備考欄については記載は不要ではないかなと、ただ、確かに農薬のデータを出しているというのはそれはそうなので、補足説明資料の中で、参考情報として、
0:03:56	載せてもらうくらいがいいのではないかと、こちらとしては考えています。すごく電力側はいかがでしょうか。
0:04:09	四国電力嶋本です。はい。この添付2から以降の添付2の備考の記載。
0:04:16	から、ノーアクションレターの記事を、として、補足説明資料3と4、2と3、資料2と3の方に入れるということで、はい、承知いたしました。
0:04:26	ちょっとどこに入れるか、また考えたいと思います。
0:04:31	はい。以上です。はい。ありがとうございます慶長イトウです。承知しました。
0:04:37	はい、それでは、コメント管理表について、
0:04:43	私の方からは以上になります。
0:04:49	ちょっと五つ、今回、
0:04:54	へー。
0:04:55	補足ハタや、資料3です、ね、B型の設認とB型の設工認の
0:05:05	関係について、小、
0:05:08	作って入れてもらっていますと。
0:05:12	いうところで、これからちょっと表の、
0:05:16	内容について、
0:05:18	確認をさせてもらいたいと思います。
0:05:22	所長が作らせる。
0:05:46	私もちょっと規制庁イトウです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:48	えっとですね今回、表を出していただいて、
0:05:53	大体対応関係が、
0:05:59	ある程度はわかりました。わかりましたがちょっと
0:06:07	体裁というか整理の面で、あやふやなところがあるのかなというのがありまして、
0:06:16	ですね。
0:06:18	まず、
0:06:20	と、
0:06:30	まず今回のBがた、設認型設認とB型設工認の、
0:06:37	関係なんですけれども、パターンとしては三つあるかなと思っています。
0:06:45	一つ目。
0:06:46	パターン一つ目が、設認と設工認で、
0:06:51	同等の記載内容である。
0:06:55	パターン2が、節設認、B型設認で、
0:07:01	入っていった記載、あ、ごめんなさい、B型設認でなかった記載が、B型設工認で追加されている。
0:07:12	パターン3がB型、設認で、
0:07:16	あった記載内容は、
0:07:18	B型設工認では削除されていると。
0:07:22	この123、三つかなと思っておりますけれどもまずそこを、
0:07:30	認識合ってますでしょうか。
0:07:34	四国電力嶋本です。はい。ご認識の通り、その3パターンになります。以上です。
0:07:41	はい。衛藤イトウです。それでですね規制庁側として、特に注目というか、
0:07:50	確認をしたいところというのは、今で言うとパターン2とか、
0:07:57	パターン3のところになります。
0:08:00	で、まずですねパターン1の中で、
0:08:04	同等設認と設工認で同等っていうところで、
0:08:13	今回
0:08:15	耐熱性等の説明書と、
0:08:19	強度に関する説明書、それぞれ比較表を出してもらっていて、
0:08:25	ですね。
0:08:35	例えば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:36	94 分の 4、耐熱性等の説明書の方ですね、94 分の 4 のページをご覧 いただきたいんですが、今も入れてますでしょうか。
0:08:49	四国電力島本です。はい。今見ております。
0:08:53	例えばですねこのページで言うと、②と③がハッチングになっていま すと、
0:09:02	ただ、備考欄を見ると、本来
0:09:07	②は本内容については要目表に記載、③は本来については基本設計 方針、
0:09:13	2-1-8-三、四ページに記載とあって、
0:09:16	要するに、資料 8 中ではないけれども他のところに書いてあります と、そういうことですよ。となると、設認と設工認、
0:09:29	との関係でいうと、ここも同同等という整理になるかなと思うんです がその理解で合ってますか。
0:09:41	四国電力島本です。はい。おっしゃる通り、雪子設認と設工認という形 の形で見た時には同等の記載と、この②と③は同等と言え、
0:09:54	言えます。ちょっとこちらで作成させていただいた、この添付 3 と添付 4 の方針としましては、衛藤。
0:10:04	設認の添付書類 1 等、設工認の資料 8 との比較っていうことで、設工 認例、資料 8 にはないけれども、
0:10:16	別の本文に記載してますっていったところについては、ちょっと
0:10:21	添付書類ちょっと資料 8 の関係でいくと、同等ではないと判断しまして、
0:10:27	このような整理としておりましたとおっしゃる通り、はい。設工認全体で 見れば同等と言えます。
0:10:35	のでちょっと資料の修正とかそういうのは考えた方がいい、いいのかな とは、聞きながら思いました。以上です。
0:10:43	はい規制庁イトウです。そうですねちょっとこの資料の作成、
0:10:48	目的というんですかね、その辺りはちょっと
0:10:53	イメージが食い違っていたのかなという気はするんですけども、そう なると、ハッチング
0:11:02	ハッチングしているところのうち、
0:11:06	この 94 分の 4 ページのように、
0:11:10	まず資料 8 中には書いてないけど他のところには書いてありますとか そういうもの。
0:11:18	そういうハッチングもあり、或いは、
0:11:22	完全に何か新しく

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:25	設工認で加わっているとか、設認で書いてあったものは設工認ではなくなっているとか、そういう種類のものもあると。
0:11:34	いうふうに理解しました。で、
0:11:37	先ほども言った通り、
0:11:40	規制庁側として、知りたいのは、
0:11:48	どっちかっていうと新しく変わってるとか、あったものがなくなっているとかそういうところなので、
0:11:54	そうですね 94 分の 4 ページとか、
0:11:59	他にも同じようなところはいっぱいあると思うんですが例えば、
0:12:03	94 分の、74 ページ以降とか、
0:12:09	こちら辺は何か丸々ハッチングにはなっていますけれども、強度の説明書に、
0:12:16	書いてありますよとそういう、
0:12:18	ところなので、ハッチング、
0:12:22	えっとして%。
0:12:25	こちら辺はいらないのかなという気もしています。で、
0:12:30	記載ルールっていうのが、
0:12:34	この表の表よりも前に、
0:12:38	これは、
0:12:40	資料 3 の補足説明資料 3 の、
0:12:45	下のページ数でいうと 4 ページのところに記載ルールっていうのがあってそこは若干、
0:12:51	変える必要があるのかもしれないんですが、すいませんちょっと長くなって、
0:12:58	要するにこういう他のところに書いてあるとかいうのはハッチングを外してもいいのではないかなと思ってはいるんですが、いかがでしょうか。
0:13:09	四国電力島本です。はい。ご意見いただきました通り、ちょっと設工認に新しく入るもの、もしくは設工認、設に書かれていたのを設工認から外したものを、
0:13:23	に対して、ハッチングするような形で、まずこの 4 ページの作成方針と、実際の添付 3、
0:13:30	添付 4 について、ハッチング箇所の見直しを実施したいと思います。以上です。
0:13:36	はい、瀬戸イトウですありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:39	それで、今のが、記載が同等である設認と設工認で記載が同等であるという、パターン1の話。
0:13:49	でしたと。
0:13:50	それで、パターン2、B型設認ではなかったけれども、設工認で追加したもの、A型に合わせて追加したものというのは、
0:14:04	何ヶ所かあって、
0:14:06	例えば、
0:14:09	例えばですね、94分の
0:14:14	66とか67の辺りは、
0:14:20	データを追加だとか、データを拡充だとかそういったことが書いて、
0:14:28	あります。
0:14:29	それで、
0:14:32	こちら側の視点としては、データ追加拡充しているんだけど、こういうところって、
0:14:42	もともと載っていたデータが足りなかったというわけではないのですよねというところを確認したいんですが、いかがでしょうか。
0:14:55	四国電力の嶋本です。はい。ご認識の通り設認時代で提出させていただいてる、燃料メーカーさんが説明の時に対応させていただいてる、この図面のデータで、
0:15:10	設計の文、影響評価に対しては十分足りていると考えております。今回、あくまで新知見を取り込んだと、データ拡充のものになります。以上です。
0:15:25	慶長イトウです。すいません。今、新新知見を取り込んだと言っているのはどういうことですか。
0:15:38	すみません、四国電力嶋本です。すみません新知見というのはちょっと言葉のあれして、すみません閉じる軽い方のデータを追加した
0:15:48	94ページのうちの60、66ページにつきましては、ジルカロイ方のデータを追加したものになりまして、今回施設購入に取り組んだ際にそういう形設備に合わせて、
0:16:01	データを拡充したというものになります。
0:16:04	すみません新知見というのは、言葉の間違いです。失礼しました。
0:16:09	はいありがとうございます。そうするとですね、
0:16:15	もともと書かれて載せられていた、Dたで足りているけれども、
0:16:25	何か、
0:16:27	何て言うんですかね別の観点から、こういうふうなデータを追加。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:33	していると。
0:16:35	いうふうに理解をしていました。理解をしました。それで、そうであれば、
0:16:45	そうですね
0:16:49	備考欄にそのような記載をして、
0:16:52	モラル必要があるかなと思っていますんで比木 66 とか 67。
0:16:59	だけではないんですけれども、要するに
0:17:02	いろいろデータの追加だとかをしているところについては、
0:17:08	図だけではなくて文章もあると思うんですけど、
0:17:12	当間技術的新規性っていうのはなくて、
0:17:16	あくまでその追加的に文章十時通過するとか、データを追加しているとか、そういったものにすぎないものでありますということであればその
0:17:29	ことを備考欄でわかるように書いてもらえないかなと思っています。いかがでしょうか。
0:17:44	四国電力の嶋本です。はい。承知しました。衛藤。基本的には
0:17:52	技術的新知見になるものはないのかなと考えておまして、全体的にそういった記載ぶりになっていくのかなとは考えております。
0:18:04	そ、その備考の説明については衛藤。
0:18:09	もともとのデータで足りていて、
0:18:12	今回データを拡充しただけで、
0:18:15	技術的新知見、技術的新知見は、
0:18:19	ないと。
0:18:21	いう、そこをちょっと、技術的新知見ないので問題ないといった趣旨のことを、備考に記載を追加するように、全体的に追加するようになりたいと思います。
0:18:33	以上です。
0:18:36	はい。瀬戸イトウです。ありがとうございます。
0:18:40	へえ。
0:18:42	すいません一言で言うと、
0:18:45	パターン 3 の方もそうなんですけれども、要するに、
0:18:49	パターン 2 で今回追加しているところというのは、
0:18:55	追加しなくても、追加しなくても、基準の適合性という観点からは影響ないんですけども、形に合わせて追加していますと。
0:19:07	そういうイメージでよろしいですかね。
0:19:16	四国電力の嶋本です。はい。ご認識の通りです。はい。その通りです。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:23	はい。施設長井藤です。承知しました。
0:19:26	はい。それではすいませんパターン 3 に行かせてください。AとB型の設 認ではないであったけれども、
0:19:36	AとB型の設工認ではなくなっているところ。
0:19:41	例えば、
0:19:45	94 分の 7 ページなんかはそうですね。
0:19:52	①も②もそうですけど、
0:19:55	都丸市田と戸川鳥居。
0:19:58	含有量から、
0:20:00	ガドリニウムの場合に流量が換算されるので削除。
0:20:05	②は設計評価に関係しない、不純物の合計を削除と。
0:20:10	あって当間とこういうところがパターン 3 になるのかなと思いますけれど も、
0:20:18	それで、そうですね。規制庁側としては削除して、
0:20:28	本当に大丈夫なんですかというところを確認したいわけですが、
0:20:32	こういった、
0:20:34	設認ではあったけど施行に削除している部分については、
0:20:39	削除しても、
0:20:42	へえ。
0:20:43	今、既存の評価に影響がないというか、基準の適合性には影響がない と、そういったところであるという理解でよろしいですか。
0:20:56	四国電力の島本です。はい。その認識で問題ございません
0:21:02	今回削除する、するんですけれども、設計に影響しないと、いうことにな ります。そういった記載をしている箇所も中にはございまして、例えばな んですけれども、
0:21:16	添付資料、添付 4-158 分の 117 ページとかですね。
0:21:25	その③番とか、そういった
0:21:29	そこにはですね、
0:21:32	健全性が損なわれないことを具体的な表現に表変更したものであり、
0:21:37	補足説明資料 5、添付 4 に示す通り評価結果同義であり設計に影響し ないというふうに、ちょっと丁寧に記載しているところがございます。
0:21:47	イメージはこういった記載を、全体にしていくという認識をしております が、その認識でよろしいでしょうか。はい。規制庁井藤です。はい。まさ にそのような、
0:22:01	ことをイメージしてまして、例えば、94 分の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:11	8 ページ。
0:22:12	8 ページだと、
0:22:16	その①。
0:22:19	なんかですと、
0:22:21	設認D複数、複数年版の規格を記載していたけれども、
0:22:27	設工認では、メンバーを記載せず適用される規格等の記載としていると。
0:22:35	いうところで、設認で三つ。
0:22:38	あったけど、設工認で一つになっていて、
0:22:42	ちょっとこの、これで影響はないんですっていう。
0:22:48	繋ががちょっと欲しいかなという。
0:22:51	気がしています。これは三つを一つにして、
0:22:57	OKだというのはどうしてなんでしたっけ。
0:23:03	四国電力の嶋本です。はい。まず
0:23:08	設認のときの説明からになります。衛藤設備の時には、こういった年版管理っていうものをしておりまして、ここでは、
0:23:18	被覆管の単線でありますと、
0:23:21	このASTMB3 号 1 っていうそういう規格が、一番下でいくと 1992 年、その上は 2001 年 1997 年、その上は、
0:23:33	2002 年 2007 年 2008 年 2013 年と、こういう年代が変わっていくごとに、
0:23:41	設認を説明申請したタイミングで、年版が変わっていればその都度、ここに記載していくという管理をしていました。
0:23:52	管理していたと聞いております。衛藤で、その頃なんですけれども、
0:24:00	例えば最新の規格だけを変えてしまうと、古い木カクウで調達した部材とか、そういったものが設計上影響しないんですけれども、使えなくなってしまう。
0:24:12	その後段の、燃料体検査とかで使えなくなってしまうということが懸念されましたので、この説明の時からも、こういった古い規格のメンバーについても、
0:24:23	ここに記載した上で、
0:24:26	設認の認可をいただいていたと聞いております。
0:24:31	そこ、その考え方からも、この古い架空D、燃料を作ったとしても、設計に影響しないということは説明の時から認められております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:40	で、今回の設工認するに当たって、この年版管理っていうのを、止めております。その意図としましては、
0:24:51	例えば、最新の規格が、この設工認認可された後に、
0:24:57	最新の規格ができません。
0:25:01	新しくできましたと。その時、成分がちょっと変わりましたとなったときに、
0:25:09	許認可では古いメンバーの規格を変えていたがために、新しい規格を取り込んでの調達が難しくなるという懸念が考えられましたことから、
0:25:21	年版間年版をその都度変えていくという運用は、やめた方がいいだろうというそういう考えがあって、年版を記載しないようにしております。
0:25:33	ただ年版を記載しないようにしたんですけれども、最新の規格の成分だけを変えて、他が駄目なのかというということではなくて、説明の時から認められているこの古い規格で調達した部材も、
0:25:51	設計上問題ないことは認められておりますので、
0:25:55	それを困らないようにといたしますか
0:26:01	ここで必要な
0:26:05	部材を調達するにあたって必要な成分をそこでは記載しているものになります。
0:26:13	以上です。
0:26:16	瀬戸イトウです。ご説明ありがとうございます。今聞いた感じだと、要するに、
0:26:24	設工認で書いてある、
0:26:26	この数字成分の数字っていうのは、
0:26:30	何、何て言うんすかね。代表代表的な値というか、説明に書いてあった。
0:26:40	設認で書いてあった三つのうち、
0:26:45	真ん中ですかこれは、
0:26:54	四国電力島宇都です。はい。真ん中のものになります。
0:26:59	はい。規制庁伊藤です。真ん中のものを書いてますと、
0:27:03	ただ設認で、
0:27:06	入ってたこの三種類。
0:27:08	そのうち真ん中だけしか、今回の設工認の後で使えないってわけじゃなくて、
0:27:17	他の二つも、
0:27:19	引き続き、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:21	使うことは可能っていうそういうことですか。
0:27:27	四国電力の嶋本です。
0:27:30	この不純物のところの記載については代表的なものを記載してはおりますが、書いた以上は、ここに記載しているものは、遵守しようというふうに菅四国電力としては考えております。
0:27:43	なのでこの真ん中の規格のものを、今、書いておりましたが、この婦人部IIIについては、遵守するような形で考えております。以上です。
0:27:56	規制庁伊藤です。ありがとうございますそうすると、それでええと、それであれだけ企画がまたこの後新しくなった。
0:28:07	場合、
0:28:09	ていうのは、あったらすそん時はこの
0:28:14	表っていうのを変え、
0:28:17	変えなくても新しいバージョンで使えるっていうお話でしたっけ。
0:28:23	四国電力の嶋本です。はい。ここに書いてあるものは、江藤代表的なものを記載してございまして、守るべきところは、この燃料被覆材さん単線というものが、
0:28:37	この材料の種類に記載している、ウェスティンB351という規格に、準規格にのっとって作って作られているかどうかというところになります。
0:28:47	なので最新のこのASTMEB351が更新された場合には、調達時において
0:28:56	その部材の調達時において最新の規格に基づいて調達しているのであれば、四国電力としても、使用前事業者検査では、その最新の規格、
0:29:08	に基づいて、確認することになります。以上です。
0:29:14	うん。
0:29:15	どうもありがとうございます。
0:29:18	そっか。それはちょっと私も最初頭が整理できてなかったんですけど要するに設認の時は三つ並んでいて、この中のどれでも使えますよと。
0:29:29	いう形で年間もらっていたと。で、
0:29:33	今回の設工認ではその三つのうち真ん中を使いますよという、
0:29:39	ことで宣誓をしてくると、一言で言うとそういうことですか。
0:29:48	四国電力嶋本です。はい。その通りでございます。で、まずすいません最初に説明が抜かっておりました。まずこの不純物、
0:29:59	の書き方について、江藤全体説明させていただきますと、基本的には、最新の規則、
0:30:09	ASTMとかそういった規格、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:12	を持ってきております。ただ、この被覆管単線については別記中でも記載されておりますが、カルシウムと2 オクは除くということが明記されておまして、
0:30:26	ここの考え方としましては、最新の規格からカルシウムにオクを除いたもの、結局、この真ん中のものに該当するようになります。
0:30:36	そういったものをここで代表として記載させていただいております。で、ジルカロイ法関係もそうなんですけれどもジルカロイ方以外の、
0:30:45	718 合金とかですねステンレスとか、そういったものに対してものについては、ステンレス、失礼、安心、失礼しました。最新の、
0:30:57	規格の不純物を記載してございます。記載した以上は、我々としてそれは守ると、いうふうに考えております。以上です。
0:31:11	規制庁江藤です。すみませんちょっと今ついていけてなかったんですけども
0:31:16	なんだっけに呼ぶとなになにかについては
0:31:22	ここには、
0:31:23	本当なんだと思います。
0:31:27	四国電力島本です。すみません。て、ご説明させていただきます。
0:31:33	この被覆管の完成につきましては、
0:31:38	別記 10 のところにですね事実、14751、
0:31:44	2、
0:31:45	の、添付 3。
0:31:48	で書いてるんですけどもそれに、自分、それに適合すること。ただし、
0:31:56	カルシウムと尿分CA等NBにつきましては、通すそれを守る必要はないとかですねそれは除くというふうになっております。
0:32:10	で、
0:32:11	その考え方を踏まえまして、
0:32:15	この設工認では、
0:32:17	この右、右のところに関しましては、カルシウム等にオクを除いたものを記載してございます。
0:32:27	以上です。
0:32:32	はい。
0:32:34	藤。
0:32:39	どうもすみません。すみませんちょっと設認の方の真ん中の、
0:32:45	やつは、もともと尿分もカルシウムも入っていない気がするんですけど、それをそのまま設工認で持ってきてるってことなんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:59	四国電力嶋本です。はい。結果的にそのような形になってございます。
0:33:06	江藤最新
0:33:08	の、このASTMB参考1の2013っていうものには、不純物のところでいくと、左上から下に一つのカルシウムと、
0:33:18	真ん中の列の下から二つ目にあるニオブ。
0:33:22	これが、真ん中の列、2001年とかそういった規格ではなくなっております。逆に言うと、説明の時には、衛藤カルシウムで2億をここで追加しておりました。
0:33:35	それ以外は同じになります。
0:33:38	すいません。おっしゃってるのは要するに一番上の、
0:33:44	2013とかのやつを、のうち、カルシウムと尿分を削ったものが、設工認に入ってきてるってそういうことですか。
0:33:55	四国電力島本です。はい。その通りです。あ、すいませんじゃ真ん中じゃなくて上なんです、上と対応してるってことですね。
0:34:05	四国電力嶋本です。はい。考え方としてはその通りです。一緒になってるのははい真ん中のところではございますが、はい。その通りです。
0:34:15	なるほど。それで酸素なんかは、④で備考の④のところに書いてあるように、
0:34:24	規格では記載されてない。
0:34:26	規格では記載されてないから、設認の一番上のやつでは書いてないけど、
0:34:33	管理項目となっているかJIS管理庁キソイ。
0:34:36	すいませんちょっとこの管理項目っていうのは企画とは関係のない、
0:34:40	何、何か間管理の項目ですか。
0:34:45	四国電力の嶋本です。
0:34:48	この規格の中にですね、酸素については、
0:34:53	当事者間で、値を決めていいですよ。ただし、管理はしなさいよっていうことが、この規格の中で書かれております。
0:35:03	で、それを踏まえて、説明の時には酸素を書いてなかったりしてるんですけども、今回、実際メーカーさんとしては実機管理値っていうのを設けて、
0:35:15	当事者間の中で3層についても、取り決めを交わし調達していたというところになります。今回設工認にあたっては、規格で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:27	管理しなさいよという項目になっていることを踏まえて、ここで自主管理値を書くようにしてございます。以上です。なるほど。規格でそういう管理の項目になってるということですね。わかりました。
0:35:39	はい。すいませんちょっと表の話が長くなってしまったんですが、
0:35:45	えっと、
0:35:47	一応大枠として、こちらでお伝えしたかった。
0:35:52	あとは、以上で、
0:35:56	要するに三つのパターンに分けられると思ってますと、パターン1は同等。
0:36:03	で、説明と設工認が同等であるというものでそ令和必ずしも添付、
0:36:11	添付1であれば、資料添付1と資料8の対応に限られるものじゃなくて、他の数とかの後ろに載っているのであれば、
0:36:20	あえてそのハッチングなり、波線をつける必要はないのではないかと、いうところで、と同等であるということ等を、
0:36:31	それと、
0:36:34	というところが一つ。それからパターン2として、切々人にはなかったけれども設工認で追加されて、
0:36:43	いるものについて、
0:36:45	は、
0:36:49	すでにあるデータが不足していたとかそういうことではなくて、これこれ。
0:36:54	こういう観点で、文章の充実化とか、データの追加をして、
0:37:00	いる。
0:37:01	見過ぎないものであるという説明を、必要に応じてですけれどもそういう説明を備考欄に記載いただきたいというところ。
0:37:12	それからパターン三つ目、B型設認で書いてあったけれども設工認が削除されて、
0:37:18	いるものについては、
0:37:21	これ削除されてる情報っていうのが、基準の適合性、
0:37:28	とか、既存の評価とかに影響を与えるものではないという説明を、
0:37:35	備考欄に記載いただきたいと。
0:37:39	いうところになります。大枠として、
0:37:45	そういうイメージなんですけれども、
0:37:48	ご理解いただけましたでしょうか。
0:37:51	四国電力嶋本です。はい。理解いたしました。承知いたしました。資料の修正の方させていただきたいと思います。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:02	はい。規制庁井藤です。はい。その上でちょっと補助、補助線というかなんていうか、
0:38:11	資料の、ちょっと細かいところでこれはどういう意味なんだろうっていうのがいくつかあったので、細かいところの確認をさせてください。
0:38:21	まずそれじゃ 94 分の方からいくと、
0:38:27	94 分の 2 のところ、
0:38:30	で、
0:38:32	ですね、体裁をがですね統一と書いて、①で、
0:38:38	資料構成の変更たって設認ではとあって、この設認は、
0:38:43	B型のこと。
0:38:45	ですね。
0:38:50	四国電力嶋本です。はい。B型切にのことを指してございます。以上です。はい。ありがとうございますそうすると、若干手間かもしれないんですがちょっと設認ってだけ書かれるとA型なのかB型なのかっていうところが、
0:39:05	あって、できれば設備、
0:39:09	あとはだからカクウよりはA型B型っていうのをつけて欲しいと思ってます。大体、B型っていうのを作ったんですか。
0:39:19	と思ってますはよろしいですか。
0:39:25	はい。四国電力嶋本です。はい。承知いたしました。今の考え方の設備って書いているものはすべてB型設備を指しておりましてA型設備のものに対しては、
0:39:36	A型設備等を記載しているものになります。ご指摘いただきました通り設備のところについてはB型設備に修正させていただきます。以上です。
0:39:47	はい、社長井藤です。わかりました。
0:39:51	それからですね、
0:39:54	94 分の
0:39:57	17 のところで、
0:40:01	似たような記載が幾つか他にもありますけれども、備考欄③で、
0:40:10	ジルカロイフォーの
0:40:12	機械的性質は耐放射線性とあわせて記載と。
0:40:17	いうところがあって、すいませんこのあわせて記載っていうのが、どういう意味なのか教えてもらえますか。
0:40:30	四国電力嶋本です。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:33	このA型切人になるんですけども、A型設備の方では、このジルカロイ方の機械的性質っていうだけで、
0:40:44	すいません所、
0:40:47	A型設備の方では、この耐熱性っていうふうな項目がございません。
0:40:53	A型設備の考え方としましては、この機械的性質、
0:41:02	マルス、
0:41:06	すいません失礼しました。
0:41:09	③のところがですねジルカロイフォーの機械ツエキ性質の温度依存性に対して説明している文章になります。で、この
0:41:19	江藤B型設認では、
0:41:21	当期海底土水室のその温度依存性について、直視して説明しております。一方でA型設備の方は、この温度依存性については、こういう形で特出しはしてございませんで、
0:41:36	耐放射線性っていうところの項目の中で、温度についても、ちょっと古い資料の中では明示してないんですけども、
0:41:48	実際の評価の中ではそういう温度も含めて評価している機械的性質を説明しているものになります。
0:41:56	今回B型設認からA型切に移行したこと、合わせたことによって、この温度依存性に関する説明というのが、三田の
0:42:07	資料としてのなくなっているかのように見えますので、ただ、ちゃんとその
0:42:13	この耐放射線性、6ポツ2行のところ、温度依存性を含めた評価を実施していると、いうことを、この
0:42:23	③の備考では記載しているつもりでございます。すいません、以上になります。
0:42:29	木曾イトウです。なるほどそうする。
0:42:33	藤。
0:42:34	だから要するに何か記載ワーなくなってるんですねなんかあわせて記載って書いてあると記載されてるように思っちゃうんですけど、なくなっているってことです。
0:42:48	四国電力の嶋本です。はい。ご認識の通りです。はい。おそらく今聞いた感じだと要するに機械、③、90億の17-③っていうところは、
0:43:01	記載としては落ちているけれどもこの耐放射線性6ポツ2項における、
0:43:09	評価ではちゃんと表、考慮されてますよと、そういうことですかね。
0:43:19	四国電力島野です。はい。ご認識の通りでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:23	であれば、あわせて記載というよりはちゃんと何か、6 ポツに効能評価で考慮されているぐらいかなと思うんですけど、備考欄の説明は、
0:43:36	いかがですか。
0:43:40	四国電力島本です。はいご指摘の通りだと思います。ちょっとはい。記載の修正を考えたいと思います。
0:43:48	以上です。
0:43:49	はい、規制庁井藤です。承知しました。
0:43:53	それからですね。
0:44:06	ちょっと細かいところ続くんですけども、94、78 で、
0:44:13	①について、備考欄では、
0:44:19	本内容については同等の内容を、特任の申請書に記載していると。
0:44:25	書かれていて
0:44:28	ちょっとこれだけ見ると、
0:44:31	特任の申請書に記載されているそれぞれでっていうことになるんですけど、
0:44:38	設工認の中での、この
0:44:41	①の位置付けてどんな感じなんでしょうか。
0:44:50	四国電力の島本です。衛藤と国井につきましては、この設工認の中で、特にもう引用するような形で、被覆管の材質について説明しているものになります。なので
0:45:07	この設工認の中でも
0:45:10	先ほどのご指摘の点を踏まえると
0:45:14	ここハッチング箇所ではないのかなというふうに考えております。
0:45:22	すいません特任の申請書に記載されて、同等の内容は特に検査記載されている。
0:45:29	で、
0:45:29	特任、特にはあくまで特任ですよ。今回の設工認との対応でいうと、どうなのでしょう。
0:45:52	少々お待ちください。
0:46:44	電力のシマモトです。
0:46:46	資料 8 の 20、
0:46:53	今回の比較証明い。
0:46:56	そっか。
0:47:01	四国電力島本です。衛藤と国井の今回の設工認の位置付けとしましては、まさしくこの 18 ページの右側の設工認の欄で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:12	資料 8 の中で、特任を引用しております。
0:47:17	ジルコニウム基合金については、この特任を取得していると。
0:47:22	で、
0:47:24	ということで、はい。添付資料 8 の中で引用しているという位置付けになります。以上です。
0:48:11	四国電力の島本です。先ほど説明させていただきましたが、聞こえておりましたでしょうか。
0:48:20	すいません
0:48:21	マイク入れますと、先ほど説明聞こえてました。そうすると
0:48:26	と、だから資料 8 の中で対応する部分が、
0:48:32	ある、あるということを備考欄の
0:48:36	①のところに書いていただいた上で、ハッチングが外れるのかなという。
0:48:44	印象ですけれども、そんな感じでよろしいですか。いかがですか。
0:48:51	四国電力、嶋本です。はいご指摘の通りかと思えます。ハッチングの記載箇所について改めて見直したいと思えます。以上です。
0:49:00	はい規制庁イトウですありがとうございます。
0:49:03	それでは次に行きまして、
0:49:06	94 分の 37 についてなんですけれども、
0:49:14	ですね。
0:49:17	藤。
0:49:18	これはB型の設備で、
0:49:21	スタッフ図があったものを、
0:49:25	一つに統合していますと。
0:49:28	いう。
0:49:30	ふうな説明に、備考欄の説明はそういうふうに読めるんですけどちょっと、
0:49:37	等、
0:49:39	これはマスキングではないと思うので、言いますけど、
0:49:43	左の方の 1-7 図のBの方の、
0:49:48	ペレットメンソード。
0:49:52	2 万ぐらいのところ、
0:49:54	一番上に何か丸が二つくっついてるようなプロットがあると思うんですけど。
0:49:59	例えばこのナカノ 00 二つが、
0:50:02	右側の今回の設工認が切れてるような気がするんですが、これって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:09	何か、単純に図を統合しただけではない気がするんですが、いかがでしょうか。
0:50:18	四国電力嶋本です。少々お待ちください。
0:51:20	四国電力嶋本です。すみません。ちょっと確認させていただけたらと思います。確認した上で衛藤。
0:51:31	丸が聞いている理由とかについても備考のところでもわかるようにしたいと思います。以上です。
0:51:58	四国電力嶋本です。すみません。先ほど大瀬説明させていただきましたが、
0:52:03	聞こえておりましたでしょうか。すみませんもうあたり忘れてました。はい、承知しました。多分単純な統合ではないんだらうなというところで、ちょっと説明を。
0:52:16	加えていただくというか、
0:52:19	プロットがもし落ちてるのであれば大津って言っても、
0:52:22	影響はないんですっていう説明が
0:52:25	必要になるかと思えますし、ちょっと説明をさせていただければと思っております。
0:52:36	それでは次に行きまして、
0:52:40	94 分の、
0:52:42	39 とか 94 分の 40 のところなんですけど、
0:52:48	すみませんねこれ
0:52:50	結局図ががらりと変わっているというか、
0:52:55	40 ページになると、写真が新たに入ってきて、
0:52:59	そして、
0:53:00	ちょっとこれは位置付け的には、最初に言った、
0:53:06	パターン 123 でいうとどれになるんでしょうか。
0:53:14	四国電力の嶋本です。こちらパターン 1 になります。FPガスの放出率について説明した資料になりまして、
0:53:25	そのFPガスの放出率について説明する際に、燃料メーカーさんによってその説明の仕方がこれまで違ってたと。
0:53:35	で、今回のそこを統一させていただきまして、ちょっと用いてる図とか、説明の仕方っていうのが、そういったところで、違ってはいるんですけども、
0:53:46	言わんとすることは同じというふうに考えておりますので、パターン 1 に 1 回通します。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:54	規制庁伊藤です。わかりました。わかりましたがちょっと、
0:54:00	さすがにこれ、
0:54:02	このページだけで、と同等。
0:54:07	だねというのが、ちょっと我々として確認しづらいところがあって、
0:54:13	ここは備考欄。
0:54:16	御説明を、
0:54:17	ある程度足してもらい必要があるかなと思ってます要するに、
0:54:22	左の左も右も、
0:54:25	これこれこういうことを、
0:54:27	説明しようとしていて、こういう、
0:54:29	データを載せてるんですっていう。
0:54:32	だから同等ですぐらいの。そう。何かしらがあるといいかなと思うんですが、いかがですか。
0:54:42	四国電力島本です。承知いたしました。あと、ここに限らず、同等、パターン1でありつつもう明らかに用いてる図が違うようなところが他にあれば、
0:54:54	そういった、そこに対しても同じような考え方で、備考欄を記載を拡充しようと思います。以上です。
0:55:02	はい、瀬戸伊藤ですよろしくお願いします。
0:55:06	等、はい。それじゃあ次に行きまして、
0:55:11	と。
0:55:12	94 分の 51 ページ。
0:55:15	51 ページの④で、
0:55:22	これワーヘリウムの
0:55:26	燃料棒の内圧を減損させる効果について、設認で入っていたものが、設工認で落ちているので、
0:55:34	パターンとしては 3 なのかなと思います。
0:55:39	えと備考欄の④で、
0:55:43	安全側の効果であり、強度評価では考慮しない。
0:55:48	でそのスタートとよくわからなくて資料 7 に、内圧が高くなる効果を考慮する旨記載ということが書いてあって、ごめんなさい、ちょっとここにこの
0:56:00	記載がある意味を教えてくださいませんか。
0:56:08	四国電力の島本です。ここの記載の意図としましては、CO2 の強度計算の話になりますので、メインは資料 7 の方になります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:21	なのでちょっと資料 7 を引用した上で、資料 7 の 3 ポツ 3 ポツ 4 のところの、評価条件のところ、三瓶さんが、
0:56:35	表紙をお持ちください。
0:56:50	イオンが、
0:56:52	158 分の 74 ページになります。
0:57:07	はいお願いします。はい。それで衛藤こちら、括弧 2 の内約 3、
0:57:16	設工認の欄の(2)内圧評価のところ、⑤番なんですけれども、最大内圧を示す燃料棒内圧に燃料棒内圧が高くなる方向に影響する主な燃料製造公差に基づく不確定性及び評価モデルの達成性を考慮したと。
0:57:34	こういったところで、内圧っていうのを極力高くなるような方法で評価していると、いうことを、
0:57:42	考え方を記載しておりますので、ここに印をして、
0:57:47	この資料、
0:57:49	51 ページで記載している、ヘリウムがペレットに吸収されるという、内圧減少の効果っていうのは削除していないということを、
0:57:59	示しているということになります。以上です。
0:58:04	ちょっと今聞き取れなかったんですが内圧を減少させる効果を削除。
0:58:12	四国電力嶋本です。はい。
0:58:15	ヘリウムがペレットに取り込まれる効果っていうのを無視しているということになります。はい。内圧が高くなる方が、保守的な評価になりますので、
0:58:28	極力ヘリウムが、初期ヘリウム圧力が高くなる方、燃料棒内圧が高くなるような条件でやっている、ということ。
0:58:39	この共同に関する説明書の中で記載しているものになります。
0:58:44	以上です。
0:58:45	はい。規制庁井藤です。ちょっと 1 個だけ確認なんですけど、これは設認時代から、
0:58:52	このヘリウムのそのエリアが吸収されてないやつを減少させる効果は、
0:58:58	考慮していなかったという理解でいいですか。
0:59:03	四国電力嶋本です。はい。その通りです。評価条件とか評価方法っていうのは一切変えてございません。以上です。
0:59:13	安全の表効果であり、強度評価では考慮しない。
0:59:33	何となくなんですけど 94 分の 51 ページの備考欄の記載行って、
0:59:40	資料 7 人、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:44	内圧が高く効果を考慮する旨記載っていうのは、何となく七尾が聞い的な位置付けな気がしていて、別に
0:59:53	資料 7 で内圧が高くなる効果を考慮していても、
0:59:59	ヘリウムの内圧減少効果、
1:00:03	ていうのが、
1:00:08	考慮されているかいらないか
1:00:11	わからないような気がしていて、
1:00:14	だから、多分欲しいのは、④の上半分の安全側の効果であり強度評価では考慮しない。
1:00:26	これは設認。
1:00:28	その時から、
1:00:31	変わりがないっていうことを書いてもらえればいいのかなど思っていますが、いかがでしょうか。
1:00:39	四国電力嶋本です。はい。承知いたしました。記載修正いたします。
1:00:45	以上です。はい。ありがとうございます。
1:00:53	それからですね、94 分の 53。
1:01:00	なんですけれども、53 の、
1:01:04	②ですね、都丸に計。
1:01:09	設認で書いてあった記載は、
1:01:14	なくなって、
1:01:16	できると。
1:01:18	で、この備考欄の説明がですね、
1:01:23	影響がある、一次冷却材に対する耐食性について記載と。
1:01:30	あるんですけれどもところで、備考欄に書いたのは、
1:01:37	設工認側で、
1:01:39	一次冷却材に対する耐食性について、
1:01:43	入ってますよっていう、それ。
1:01:47	まず、この記載はそれを指してますよね。
1:01:55	四国電力の嶋本です。設工認側では、はい。じるからよ。
1:02:02	アビルかの方に対して、一次冷却材との耐食性について記載していることになります。以上です。はい。そうするとやっぱり②の備考の書き方がちょっと、
1:02:17	変でというか、要するに丸 2 で書いている
1:02:22	ジルカロイフォー。
1:02:25	等、他の合金の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:28	反応について、
1:02:31	設認で書いてあったものが設工認で落ちていても、
1:02:37	問題ないんですっていう説明が欲しいんですよ。
1:02:42	これは、
1:02:45	何で落としても問題ないんですしたっけ。
1:02:52	四国電力の嶋本です。そうですねちょっとB型設認の時には、丁寧に書いていたといいますか、
1:03:03	江藤ジルカロイポート捨て猫の反応とかですね、718 合金との耐食性とか、そういった
1:03:13	外、接触する可能性のある部材についてはすべてこう書いていたと。
1:03:20	いうものになるんですけども、
1:03:22	衛藤。
1:03:24	型設認ではそこまで書いていないと。
1:03:30	ただ、すみませんちょっとろ覚えなんですけど他のところでも該当するような記載が書いてあったような気がしますので、
1:03:39	ちょっとはい。あと、確かおっしゃるご指摘いただきました通り、ちょっとこの記載は、設計に影響がしない、問題ない。
1:03:49	記載落としても問題ないということに対しての、説明が不十分だと思いますので、ちょっとここについては説明を追加するようにいたします。
1:04:00	以上です。
1:04:01	系統イトウです。承知しましたんでおそらく今言いかけ、そちら側の言いかけたところっていうのは 94 分の 58 ページのところと思うんですけど、
1:04:12	今開けますかね。
1:04:17	はい。四国電力島野です。開いております。ここの⑤ですね、設工認でこのページだけ見ると、新しく入ってるように見えるところなんですけど、ここで、
1:04:28	ジルカロイフォーと、
1:04:33	これは公金が反応することはないっていうところは、
1:04:37	説明してますよ。
1:04:39	だからここは何だろう。4 ポツ 3 の、
1:04:46	設認の、4 ポツ 394 分の 53 ページところ行は対応している気がするんですけどいかがですか。
1:04:58	四国電力の嶋本です。はいご指摘の通りでございます。ちょっと資料作成している段階で、私も全く同じはい観点で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:08	記載が不十分と感じまして、すいません 58 ページ側、水、説明を追加していたんですけれども、53 ページ側がその追加。
1:05:18	補足説明追加が抜けておりましたので、補足説明を追加するようにいたします。以上です。
1:05:27	はい。規制庁伊東です。承知しました。それで、
1:05:33	何ていうか、そうだな。
1:05:38	なかなか、
1:05:39	見づらいし、見づらいというし、
1:05:43	感想を持ってしまう資料なんですけど、対応関係がきちんと、
1:05:47	書かれていてちゃんとトレース対応関係をトレースできる。
1:05:52	ように作ってもらえれば。はい。大丈夫です。それで、
1:05:57	4、
1:05:59	設認の 4 ポツ 3。
1:06:02	と、
1:06:03	基準分の 58-05、
1:06:08	対応して行って、
1:06:12	ただこの 94 分の 58 の⑤は、
1:06:16	NDAとの反応の話は載ってない。
1:06:22	です。
1:06:24	ですよ。
1:06:49	四国電力の島本です。はい。ご指摘の通りでございます。以上です。
1:06:55	はい規制庁イトウれそうになると。だから、この 94 分の 58 の⑤の説明の中で、
1:07:06	ネットワーク、備考欄の説明の中で、
1:07:10	NDAと、
1:07:12	有意な反応を示さないってところは、
1:07:15	実はこの⑤って書いてなくて、
1:07:19	94 分の 55。
1:07:24	④で書いてある部分っていうのは、
1:07:28	設工認では落ちていると。
1:07:34	いう理解でいいですかね。
1:07:48	四国電力の島本です。すいませんちょっと終えきれなくて、大変申し訳ありません 94 ページの 4 分の 4、45 ページ、55 ページですね。
1:08:15	55 ページの④ではNDF間と、
1:08:20	当間他の。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:21	へえ。
1:08:24	金額との反応の話があるんですけどそれは、
1:08:29	少なくともこの 94 分の 58 の⑤では、
1:08:33	なくて、
1:08:35	設認で設工認では、
1:08:39	入ってない。
1:08:40	のかなと思ったんですけど、その理解で合ってますかね。
1:09:07	四国電力の嶋本です。
1:09:10	えっとですね
1:09:12	おっしゃる通り結構委員の中で、NDSはメインにしております。
1:09:21	一方でジルカロイエフォートをNBAっていうのは、その耐食性について、と同等の、
1:09:29	同等のものっていうのが、
1:09:32	ちょっと今、パツと出てこないんですけども、
1:09:38	ちょっとちょっと違うかもしれないですけども、56 ページとかですね。
1:09:46	2、
1:09:50	56 ページの下から 5 行目。
1:09:55	です。従ってNDA週間直挙動はジルカロイ被覆管と同様であり、
1:10:03	まず、
1:10:04	耐食性について同様という説明をしております。
1:10:08	で、基本的な考え方としましては、NDA被覆管とジルカロイIVの耐食性については同等という考えがございまして、
1:10:19	説明の時には、A型説明ではジルカロイフォーと、この 58 ページの
1:10:28	●●(非開示情報)とか●●(非開示情報)マネジャー8号機について、説明はしております。
1:10:35	根田。
1:10:36	それは、NDAも同等という考え方で、この備考欄では自動化の方だけではなく、NDAも追加させていただいております。
1:10:50	以上です。衛藤イトウです。今中 5 号機名を発話されちゃいましたけど、そこはマスキング対象ってことでいいですか。
1:11:00	四国電力嶋本です。はい。大変失礼いたしました。マスキング対象でお願いいたします。失礼いたしました。はい。
1:11:09	と、大体状況はわかりましたそれで、ちょっとこの後、
1:11:18	或いはいろいろ入り組んでてややこしいんですけど、要するに設工認の中で対応する部分があるのであれば、ここと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:27	衛藤。
1:11:28	同等ですよってという説明を備考欄に書きかえてもらいつつハッチングを外す数方向かなと。で、
1:11:36	設工認の中に対応する部分がどこにもありませんということであれば、ハッチングしつつ、備考欄に、この説明から、
1:11:48	記載、説明員の時は、だけど設工認た記載を落として、
1:11:52	いるところについて、ただ問題はないんですってという説明を、
1:11:58	書いてもらう必要があるかなと思っております。よろしいですかね。
1:12:06	四国電力の嶋です。はい、承知いたしました。
1:12:12	はい。
1:12:15	大体この 94 分の方について、私からは、
1:12:25	以上です。
1:12:29	ずっと 158 分の、
1:12:31	の方に行くんですけど、
1:12:33	ですね。
1:12:36	158 分の 8 ページ。
1:12:40	ご覧いただけますか。
1:12:45	四国電力嶋本です。はい。確認いたしました。はい。
1:12:48	それでここで流速を流量に変えましたとあるんですけど、これは二つってというのは、
1:12:58	何だろう。衛藤。
1:13:00	いわゆる同等のものを指しているという理解でいいですか。
1:13:07	四国電力の嶋本です。はい、同等のものを指してございます。はい。そうなるんですけどちょっとこれこれが、
1:13:17	リユース、どうどういう変換でこうなってるのかっていうのは、ちょっとわからないところがあって、
1:13:25	よかったらその換算式みたいなものを備考欄に書いてもらえないかなと思うんですけども、
1:13:32	備考欄に収まるようなぐらいで書けますか。
1:13:38	四国電力の島本です。はい。大丈夫だと考えております。備考欄に追加するようにいたします。
1:13:48	以上です。
1:13:49	はい、ありがとうございます。その上でハッチングは外していいのかなという感じがいたしますと、はい。
1:13:57	それから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:00	それからですねえ。
1:14:04	藤。
1:14:12	158 分の、
1:14:18	71
1:14:20	結構、ひずみの
1:14:24	履歴が、
1:14:26	今回追加になって、
1:14:29	見ますと、
1:14:30	これはまさ 2 マスまさにどうか
1:14:36	待つ低下的にデータを、
1:14:39	充実化させて、
1:14:41	いると。
1:14:42	もともとひずみの評価結果っていうのは、
1:14:46	158 分の 70、
1:14:50	載ってるように書かれているけど
1:14:52	評価結果の、
1:14:56	補足説明というか、そういうか感じで、
1:14:59	図を追加しているという理解でよろしいですか。
1:15:05	四国電力の嶋宇津です。はい。
1:15:07	そのご認識の通りでございます。
1:15:09	以上です。はい。規制庁伊藤ですじゃあそこははい、わかりました。
1:15:14	それからですね、
1:15:18	等、
1:15:27	そうですね、158 分のう。
1:15:32	復興。
1:15:34	118 以降ですか。
1:15:37	118 以降は、資料 6 と記載が、
1:15:43	重複するため削除っていうことで、
1:15:50	20 ページ 30 ページ
1:15:52	書いてあるんですけど
1:15:54	ここで言ってる資料 6 っていうのは先生方の申請書の、
1:16:00	資料 6 のことでよろしいですか。
1:16:05	はい。四国電力の嶋本です。はいその通りでございます。
1:16:09	服部藤です。そうなるとご承知の通り、資料 6 って、1 ページぐらいしかなくて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:19	過去の新規制の、
1:16:22	工事計画とか、
1:16:24	あと被覆管
1:16:25	どの時ですかね、工事計画、
1:16:29	資料、
1:16:31	あの辺と番号とかが引用されているだけなんです。
1:16:35	それで、あまり細かい説明が欲しいわけではないんですけど、
1:16:42	五つの工事計画の
1:16:46	資料幾つぐらいの
1:16:49	情報は書いてあってもいいのかなって思うんですがいかがでしょうか。
1:16:56	四国電力の島津です。はい。承知いたしました。大城工認を引用する形で、いつのものか明記するようにしたいと思います。
1:17:06	以上です。はい。
1:17:08	ありがとうございます。資料 6 だけじゃなくて、資料一位。
1:17:14	冬季性塾っていうのところもあったような気がするので、そこも、
1:17:18	お願いします。
1:17:22	はい。はい。はい。
1:17:28	規制庁伊藤です。一応私がちょっと細かいところで幾つか確認したかったのは以上なんですけど、
1:17:38	規制庁側からすいません。
1:17:47	はい。それじゃあ規制庁側からは以上になるんですけども、
1:17:52	そうですね四国電力側はさ、何かありますか。
1:17:59	質問とか、
1:18:02	四国電力の嶋本です。
1:18:05	質問は、はい。問題ござい、特にございませぬ。質問ではないんですけども、
1:18:16	今後のスケジュールについてまたちょっとご相談さし、ご説明させていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
1:18:23	はい、斎藤です。お願いします。
1:18:28	四国電力の島本です。ありがとうございます。江藤今回いただいたご指摘を踏まえ、資料 3 のこの補足説明資料 3 については、
1:18:40	修正させていただきます。江藤いただいたコメントは 1 週間以内にはできると考えておりますので、なるべく早く対応していきたいと考えております。また

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:51	あわせて、最初にコメントいただきました資料 2、添付資料 2 のノーアクションレター季沙飯野削除についても、対応させていただきます。
1:19:04	そういった対応をさせていただいた上で、補正内容も大分固まってきたところもございますので、当社の補正申請時期について、ちょっと
1:19:15	今考えているスケジュールをお話しさせていただきます。
1:19:19	衛藤。
1:19:21	今の、
1:19:23	3 月の上旬には補正申請をさせていただきたいと考えております。
1:19:34	まだこの補正の内容踏まえて、保全の内容ではなく今回いただいたコメントに対して、資料作ってまた、
1:19:45	1 回ご説明させていただく場があるのかなとは考えておる、おりますが、衛藤、それが問題なく対応できましたら、
1:19:56	3 月上旬までには補正申請させていただくということで考えておりますが、
1:20:01	この辺り原子力規制庁、さんの方では、どのように、名子感覚でしょうか。
1:20:10	はい。瀬戸イトウです少々お待ちください。
1:20:34	瀬戸イトウです。はい。どうもありがとうございます。えっとですね、
1:20:40	今日今日のヒアリングを踏まえて 1 週間以内に資料を出して、
1:20:47	いただくということですけども、
1:20:50	私の感触としては資料がちゃんとした状態で出てくれば、特にヒアリングはしなくてもいいのかなとは思っています。もちろん必要に応じて、
1:21:05	必要であればヒアリングもしますけれども、
1:21:08	資料が出てきてこれでよしということになって、
1:21:14	それ、それから補正申請までは、
1:21:22	何日ぐらいっていうイメージなんですかね。
1:21:27	四国電力の嶋本です。衛藤。資料が固まりましたら、1 週間以内には、等深線。
1:21:37	の手続きと申しますか申請書、補正申請書をご提出すると、いうふうに考え、ご提出できると考えております。
1:21:48	以上です。
1:21:49	規制庁伊藤です。わかりました。最速で 1 週間 1 週間 2 週間っていう、
1:21:56	認識でいたいと思います。はい。
1:22:03	追加で何か。
1:22:08	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:09	はい。スケジュール感については承知しました。はい。
1:22:13	他に発言しておきたいことありますかね四国電力側いかがですか。
1:22:21	四国電力の嶋本です。他にはございません。ありがとうございます。以上です。
1:22:26	はい、瀬戸イトウです。それでは資料の方の作業とか、よろしく願いいたします。
1:22:32	本日のヒアリングは以上としたいと思います。ありがとうございました。
1:22:39	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。